

HOPE レポート VII 「エルダーと旅」

エルダー世代の旅は「夫婦二人きりで、贅沢に！」

格安旅行ブームだが、50歳以上のエルダー世代の旅は「夫婦二人きりで、贅沢に！」が希望。予算は25～30万円がトップで、2位は40万円以上。そして、一番贅沢したいものは、「ホテル」であることがわかった。

テロの影響は残っているが、約6割が1年以内に海外旅行を計画中！

テロ事件以後、旅の安全性を気にするようになったが、約6割の人が今後1年以内に海外旅行を計画中で、相変わらずエルダーの海外旅行熱は衰えていないこともわかった。

エルダー世代の旅はこれからこうなる、というレポートです。

春の旅行シーズンを前に、いま、旅行ブームの牽引役となっているエルダー世代(50歳以上)の旅行意識調査の結果を発表します。今後、旅ブームの主役となるであろう50代～60代のエルダー男女に絞って5歳ごとに「旅の意識」がどう違っているかを昨秋調査いたしました。

さらに、今春2月に、テロ事件後の影響も併せて、追跡調査を行ないました。

これらについて ご報告致します。

<調査結果 トピックス>

- 国内旅行も海外旅行も、最もよく行っているのは、60代前半の層。
- 一緒に旅をしたい人は、男女それぞれ「配偶者とふたりきりで」がトップ。2番目に「趣味の仲間と」が続き、男性は「ひとりで」というスコアが女性に比べて高い。
- 旅行のきっかけは、「名所・旧跡見物」、ついで「グルメ」。女性は、「音楽・芸術鑑賞」が男性に比べて高い。
- 男女ともに旅の目的のトップは、「日常生活からの開放・リラックス」。男性は、「夫婦の絆を深める旅行」という思いが女性より強い傾向。
- 国内宿泊旅行なら3日間。費用は3～5万円がそれぞれ希望のトップ。
- 海外旅行なら7日間。費用は25～30万円がそれぞれ希望のトップ。
- 1年以内に、夫婦で海外旅行を計画している人、62%。

■海外旅行を計画する時、テロのことを何か意識する人は、約5割。

■贅沢したいものは、ホテルがトップで、時間、食事、飛行機の順。

■理想の旅は、夫婦で世界1周旅行。

この件に関するお問い合わせ先

博報堂 広報室

宮川 TEL 5446-6161/FAX 5446-6166

博報堂エルダービジネス推進室

阪本・井徳・本田・井上・田中 TEL 5446-4355/FAX 5446-4399

ホームページURL :: <http://www.h-hope.com>

<調査1>

※本調査は、調査中に NY テロが発生したため、テロの影響がないと思われるデータのみをご紹介します。

■調査方法: 郵送調査

■調査時期: 2001 年9月(9月 11 日を含む)1ヶ月間

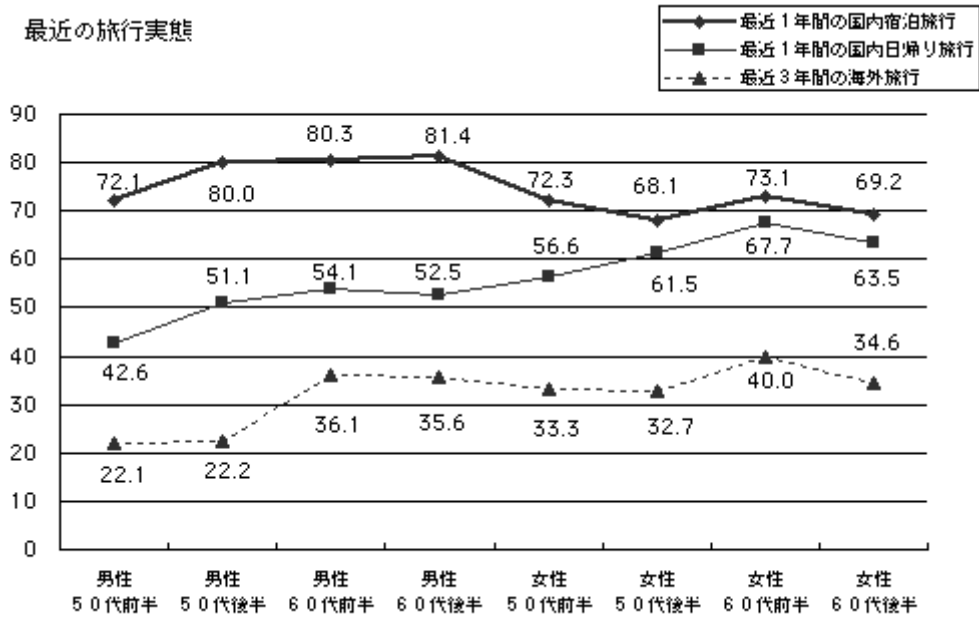
■調査地域: 京浜・京阪神

■調査対象: 50 代~60 代の男女個人 471 サンプル

国内旅行も海外旅行も、最もよく行っているのは、60 代前半の層。

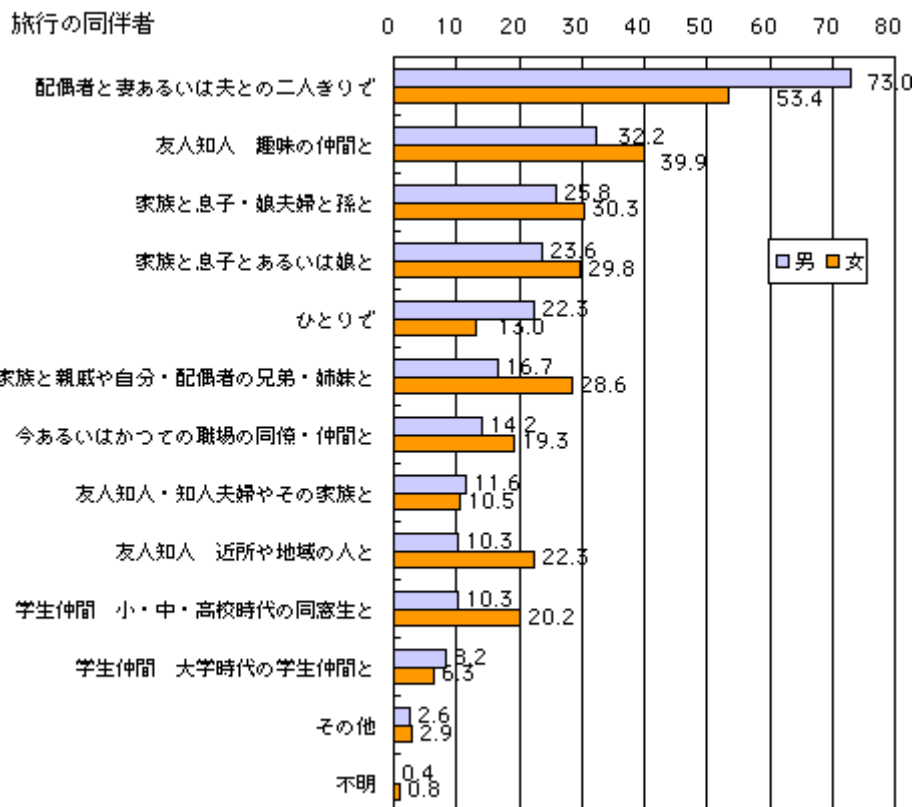
- 国内旅行も海外旅行も、最もよく行っているのは 60 代前半の層。退職して時間もお金も自由になる年代だからだろうか。特に 60 代前半の女性が高い。
- 男性は国内宿泊旅行によく行き、女性は近場の日帰り旅行を楽しみながら、一方で遠くの海外旅行へ行ってしまう、という図式がみえる。

最近の旅行実態



■一緒に旅をしたい人は、男女それぞれ「配偶者とふたりきりで」がトップ。

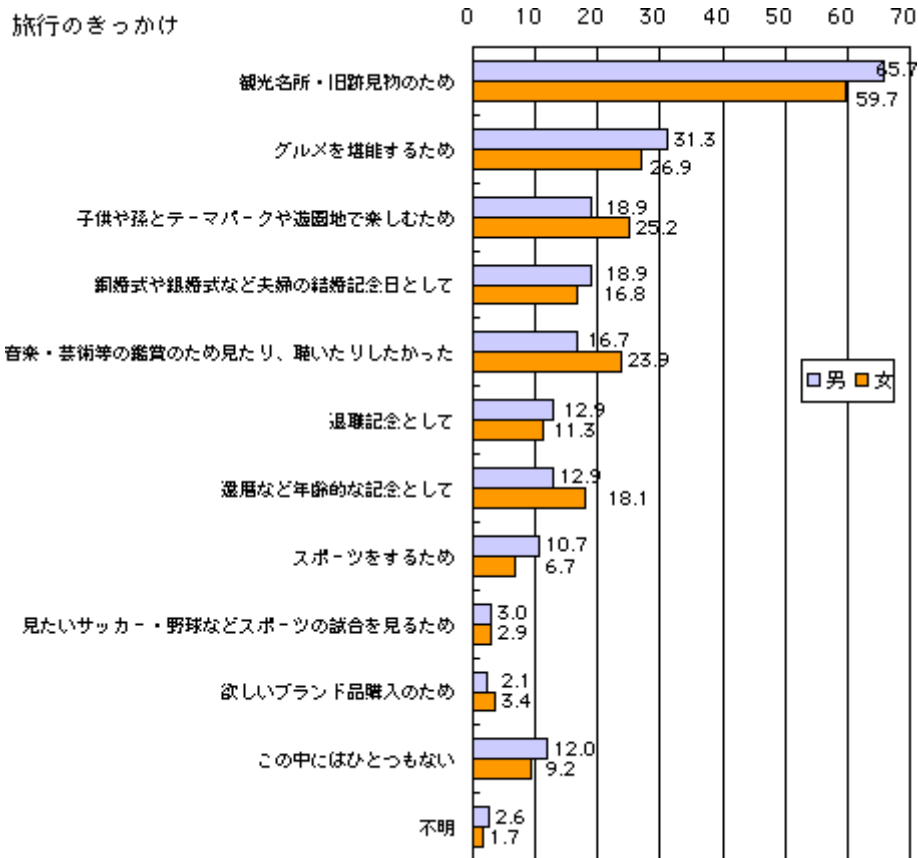
- 男性のトップは「配偶者とふたりきりで」。女性と比べ、「配偶者とふたりきりで」や「ひとりで」が高い。
- 女性もトップは「配偶者とふたりきりで」、次いで「趣味の仲間と」。男性と比べ、「親戚と」「近所・地域のひと」と「小・中・高校生時代の同窓生と」が高い。



■ 旅行のきっかけは、「名所・旧跡見物」、ついで「グルメ」。

女性は、「音楽・芸術鑑賞」が男性に比べて高い。

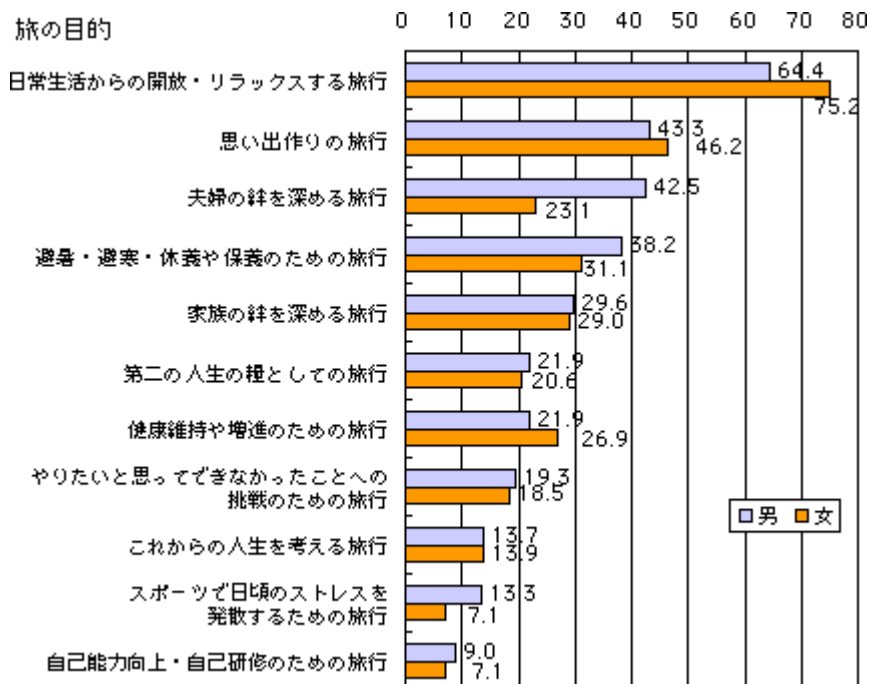
- 男性のトップは「名所・旧跡見物」、次いで「グルメ」。
- 女性は、どの年齢層でも、トップは「名所・旧跡見物」。男性と比べ、「音楽・芸術鑑賞」がやや高め。



■男女ともに目的のトップは、「日常生活からの開放・リラックス」。

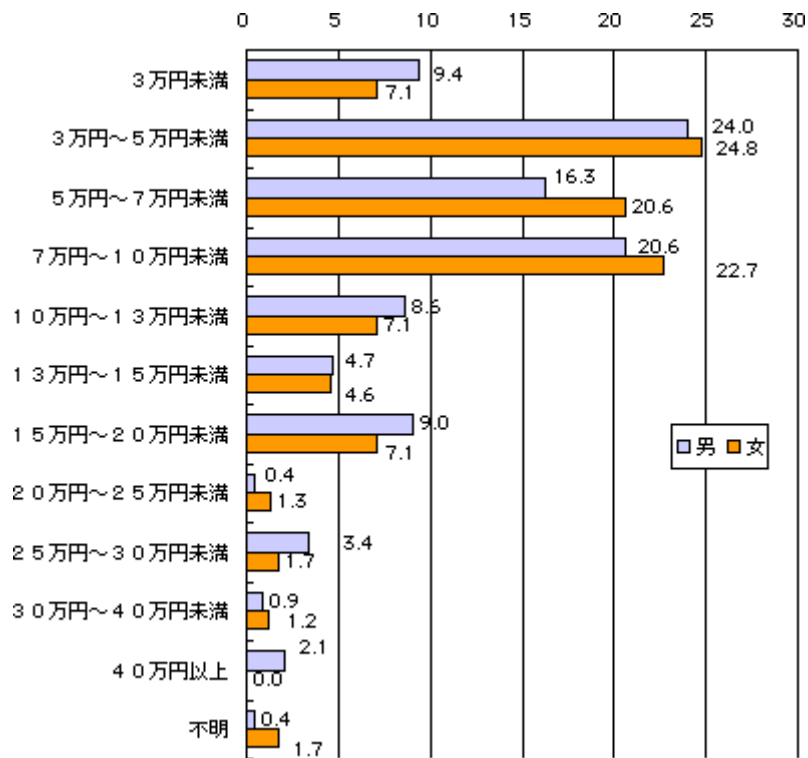
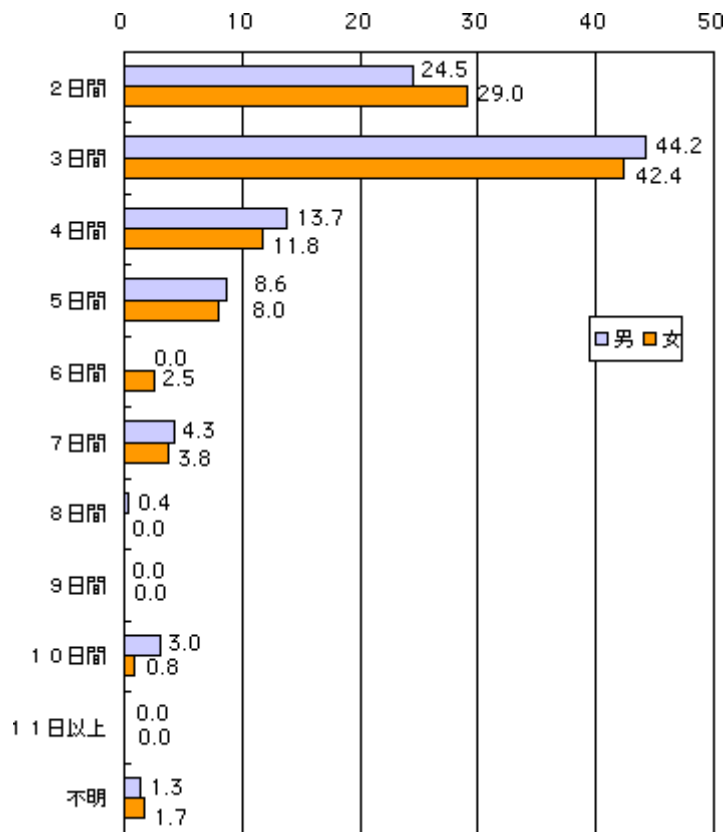
男性は、「夫婦の絆を深める旅行」という思いが女性より強い傾向。

- 男性のトップは「日常生活からの開放・リラックス」。女性と比べ、「夫婦の絆を深める」が高い。
- 女性もトップは「日常生活からの開放」、次いで「思い出作り」。男性と比べ、「日常生活からの開放・リラックス」が高い。



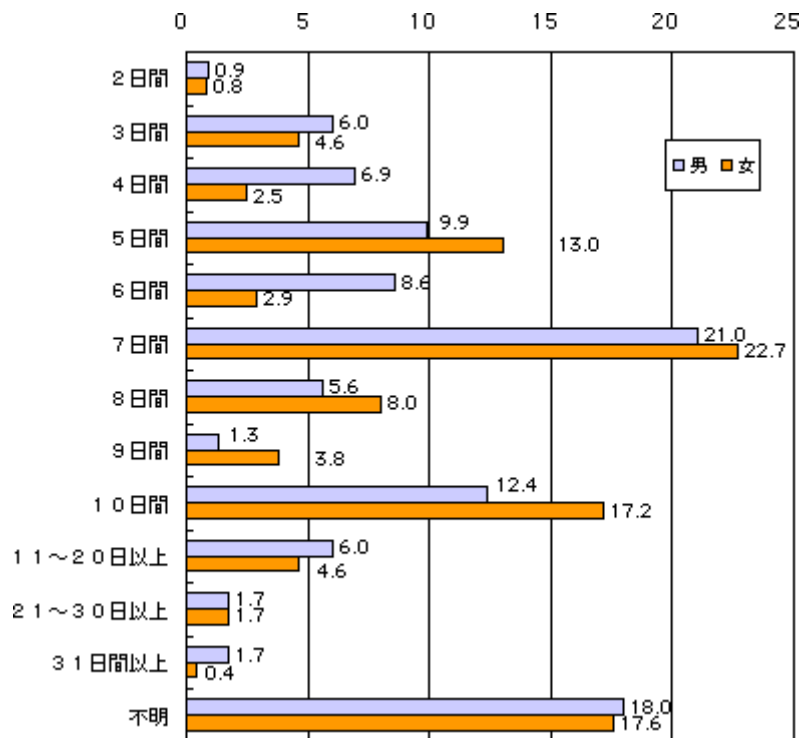
■国内宿泊旅行なら、3日間。費用は、3万円～5万円がそれぞれ希望のトップ。

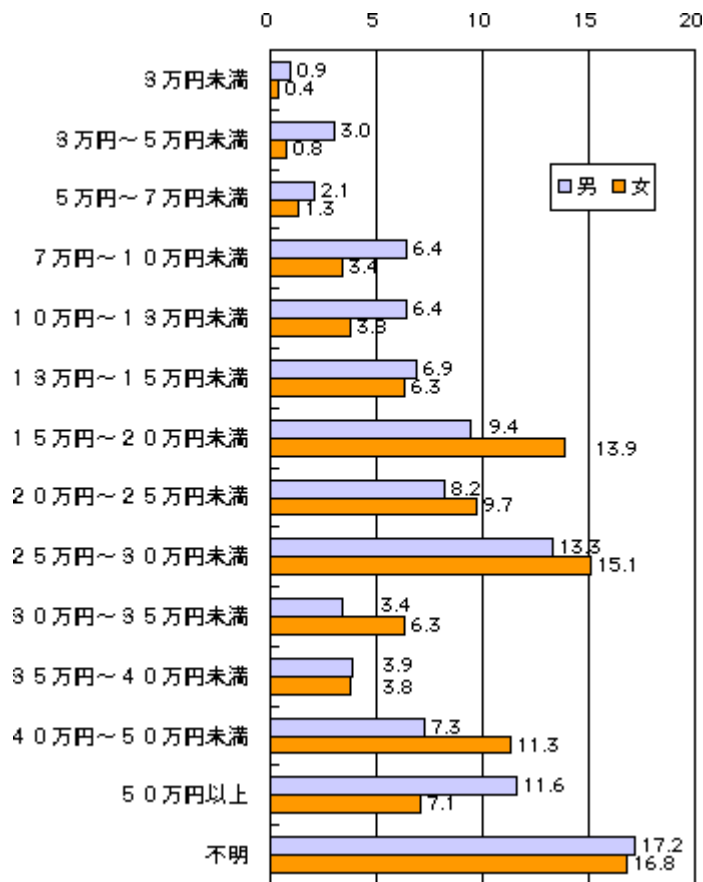
- 男女とも、国内宿泊旅行では「3日間」というのが最も多い。次いで「2日間」の22.5%。約7割の男性 が3日以内ということになる。
- 男女ともに予算は「3万円～5万円未満」の割合が最も大きく、次いで「7万円～10万円未満」。



■ 海外旅行なら、7日間。費用は25万円～30万円がそれぞれ希望のトップ。

- 男女とも、7日間というのが最も多く、次いで10日間というもの。
- 男女ともに「25～30万円」というのが最も多い。次いで、男性では「50万円以上」が、女性では「15～20万円」が多くなる。
- 50万円以上かけるというのは、男女とも60代前半の層で最も高く、定年退職時に少し贅沢にいきたいということなのだろうか。



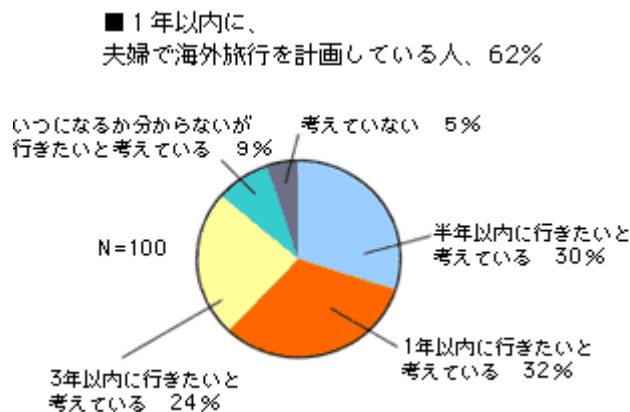


<調査2>

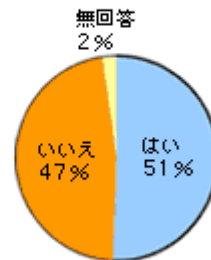
- 調査目的: エルダー世代の旅行に対する意識調査
- 調査方法: インターネット調査
- 調査対象: 首都圏・関西圏在住 50～60歳の男女 100人
- 抽出フレーム: (株)シニアコミュニケーションのマスター会員より配偶者と現在同居中の人を抽出
- 調査時期: 2002年2月14・15日

■1年以内に、夫婦で海外旅行を計画している人、62%。

- 男女とも、7日間というのが最も多く、次いで10日間というもの。
- 男女ともに「25～30万円」というのが最も多い。次いで、男性では「50万円以上」が、女性では「15～20万円」が多くなる。
- 50万円以上かけるというのは、男女とも60代前半の層で最も高く、定年退職時に少し贅沢にいきたいということなのだろうか。



■海外旅行を計画する時、テロのことを何か意識する人は、約5割。



■贅沢したいものは、ホテルがトップで、時間、食事、飛行機の順。

贅沢な旅行をしたいと回答した人に、「あなたが考える贅沢な旅行とは？」と質問したところ、「最高級のホテルと食事」、「飛行機はビジネスクラス、ホテル・レストランは三ツ星以上」(59歳男性)、「高級ホテル、美味しい食事、楽な日程」(60歳男性)、「時間にとらわれずに泊まりたいお気に入りのホテルに泊まるような旅行」(52歳女性)などの自由回答が寄せられ、希望が一番多かったのが「高級ホテル」。次に「時間を気にしない自由な旅行」、「高級レストランで食事」、「ファーストクラスかビジネスクラスで往復」の順であった。中には、「オリエント急行に乗ってヨーロッパ旅行」(60歳男性)、「有名客船でカリブ、地中海などを船旅」(50歳男性)と一味違ったスタイルで贅沢を味わいたい人もいた。

■理想の旅は、夫婦で世界1周旅行。

「制限がなく、どのような旅行もできるとしたら、どんな旅行をしてみたいですか？」と質問したところ、「妻と80日間世界1周、船と飛行機を利用。世界のチーズとワインを探訪したい」(67歳男性)、「夫と世界中の美術館を見て回りたい」(53歳女性)、「豪華客船で1年間世界1周を今すぐにも妻と出かけた」(56歳男性)など、夫婦で世界1周旅行したいという声が非常に多かった。

●エルダーの規定(博報堂エルダービジネス推進室による)

50歳以上の高齢者を「エルダー」と規定

導入期 : 50～64歳

本格期(高齢者) : 65歳以上

前期高齢者 : 65～74歳

後期高齢者 : 75歳以上

■これまで発行した HOPE レポートと今後の発行予定

1. [HOPEレポート I](#)

ニューエルダーの登場(2001年5月・既報)

・ニューエルダーの登場 エルダー世代関係づくりのキーワードは「情報縁」

2. [HOPEレポート II](#)

情報縁:つながる場(2001年7月・既報)

・ユニバーサルデザイン

3. [HOPEレポート III](#)

情報縁:つながる関係(2001年8月・既報)

・エルダーの人間関係

4. [HOPEレポート IV](#)

情報縁:3世代コミュニケーション(2001年9月・既報)

・エルダーの「子供」「孫」とのコミュニケーション実態

5. [HOPEレポート V](#)

「エルダー層のお金に対する意識調査」(2001年11月・既報)

6. [HOPEレポート VI](#)

情報縁/つながるメディア(2001年12月・既報)

7. HOPE レポート VII

情報縁/ニューエルダー:つながる関心(今回)